

事務事業調書

平成26年度

事業No	165	課	危機管理課	係	地域防災係	起案者	浅田良
						決裁者	岩瀬康二
事務事業名	消防団組織推進事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 4 生活安全 1 防災 2 防災体制 1 地域防災体制の充実				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		45-5-10			
					総合計画以外の計画					
					関連する総合計画の施策					
					性質区分		特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	有	安城市消防団条例								
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	無									
実施方法	直営		委託先							
実施期間	開始	昭和35年度		経過	54年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		消防団員の				~になる		能力がアップします。	
事務事業の内容	消防団の各種事業（入団宣誓式、操法競練会、七夕警戒、非常呼集訓練、幹部研修会、年末警戒、消防出初式等）を実施します。 消防団員の技術力がアップされ、消防・防災活動が迅速・適切に行えるようにします。									
改善・対策の履歴	各種事業の効率化に努めています。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	5,672	6,561	6,933	7,040	11,761
財源計	2,837	3,726	3,783	3,575	8,926
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	2,837	3,783	3,575	8,926
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,835 (0.45)	2,835 (0.45)	3,150 (0.50)	3,465 (0.55)	2,835 (0.45)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	消防団活動	見込	8.00	8.00	8.00	8.00
			実績	8.00	8.00	8.00	
	指標名 (単位)	参加人数(人)	活動の総事業費 (千円)	5,672	6,561	7,040	
			活動にかかるコスト (千円)	709.00	820.13	880.00	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	55.00	55.00	55.00	55.00
	消防操法大会における全分団の得点平均(点)			実績	49.30	48.70	54.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	達成状況	未達成	未達成	未達成	
			0.00					
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値	達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	消防団員が地域の自主防災訓練に積極的に介入し、地域防災力の核となって活動を展開しています。 消防団員の入団促進を図るため広報、ホームページを作成し、広報活動をしました。 また、分団によっては、消防団員勧誘のための説明会を開催しており、団員確保に効果が上がっています。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	消防団員レベルアップを図るために各種の事業を行いました。
成果	4月、5月の2ヶ月にわたる操法の訓練を実施しました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が施行されましたので、法律の主旨にのっとり、消防団の充実を図ります。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
拡充	消防団の加入促進や装備充実を図っていきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	162	課	危機管理課	係	地域防災係	起案者	内藤俊史
						決裁者	岩瀬康二
事務事業名	消防施設整備事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 4 生活安全 1 防災 2 防災体制 1 地域防災体制の充実				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		45-5-10			
					総合計画以外の計画					
					関連する総合計画の施策					
					性質区分		特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	有	安城市消防団条例								
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	無									
実施方法	直営		委託先							
実施期間	開始	昭和35年度		経過	54年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		消防団員が				~になる		整備された施設等で円滑に活動できるようになります。	
事務事業の内容	ポンプ点検整備、分団詰所等修繕、ホース乾燥塔修繕、消防分団駐車場整備を行います。									
改善・対策の履歴	効率的な、修繕、改修を行っています。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	60,026	12,193	11,530	11,527	6,078
財源計	57,191	9,988	10,585	9,007	4,188
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	57,191	10,585	9,007	4,188
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,835 (0.45)	2,205 (0.35)	945 (0.15)	2,520 (0.40)	1,890 (0.30)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	ポンプ点検整備	見込	31.00	31.00	31.00	31.00
			実績	31.00	31.00	31.00	
	指標名 (単位)	点検件数(件)	活動の総事業費(千円)	3,389	1,959	873	
			活動にかかるコスト(千円)	109.32	63.19	28.16	
活動2	活動名 (活動内容)	分団詰所等修繕	見込	0.00	2.00	5.00	1.00
			実績	3.00	2.00	5.00	
	指標名 (単位)	修繕箇所数(件)	活動の総事業費(千円)	52,017	2,096	10,654	
			活動にかかるコスト(千円)	17,339.00	1,048.00	2,130.80	
活動3	活動名 (活動内容)	ホース乾燥塔等修繕	見込	0.00	4.00	0.00	0.00
			実績	2.00	4.00	0.00	
	指標名 (単位)	修繕箇所(件)	活動の総事業費(千円)	4,620	8,138	0	
			活動にかかるコスト(千円)	2,310.00	2,034.50	0.00	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	100.00	100.00	0.00	0.00
	ホース乾燥塔改修実績率(実施/要望数)(%)			実績	100.00	100.00	0.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成		
	ポンプ点検整備率(実施/分団数)(%)			目標	100.00	100.00	100.00	100.00
成果2				実績	100.00	100.00	100.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

5 成果1、2以外の成果	
成果	消防団が円滑な活動を行うことができました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	ポンプ点検整備は全ての分団に対して行っています。
成果	要望に対しては100%の実施をすることができました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
修繕等は内容をよく精査して実施していきます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	適切に維持管理していきます。